

# シロマーブロック

高性能浮床防振材



# シロマーブロック



シロマーブロックは世界各国で実績のあるゲッツナー社(オーストリア)の高性能なポリウレタン防振材(シロマーSylomer及びシロディンSylodyn)に株式会社カネカが開発した高弾性ポリスチレンフォームを組み合わせた、防振ゴム・グラスウールに替わる画期的な浮床用高性能ポリウレタン複合防振材です。

## 特徴:

- ・ 施工後の床高を抑える(厚さ25mm)
- ・ 取扱いが容易で迅速な施工が可能
- ・ 数十年に亘って高防振性能を維持
- ・ 湿潤環境においても使用可能
- ・ 高い耐クリープ性能

## 用途:

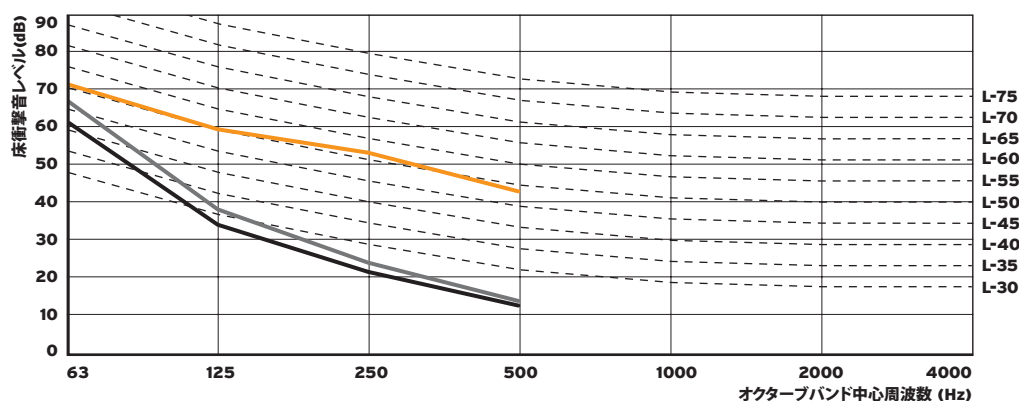
- 下階への床衝撃音遮断
- ・ ルーフバルコニー
- ・ 映画館、劇場ホール
- ・ ライブハウス
- ・ 厨房
- ・ プール

## 床衝撃音の遮断性能

JIS A 1418-1 and JIS 1418-2に準拠した床衝撃音遮断性能

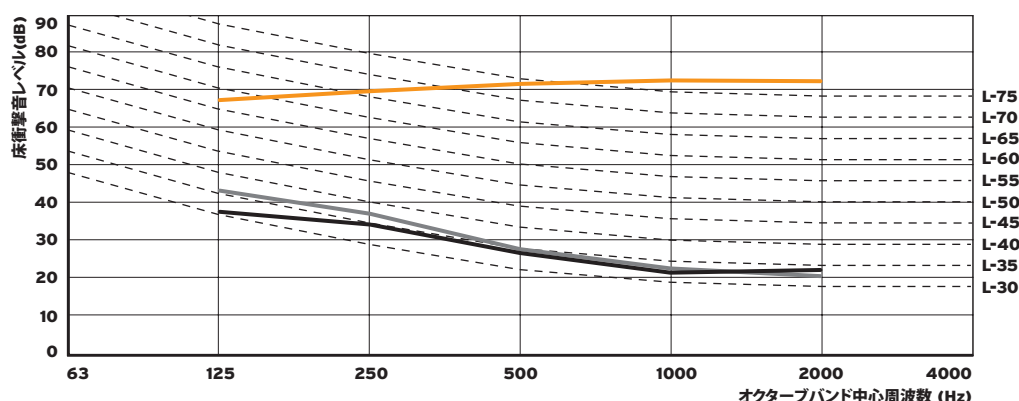
### 重量衝撃源 (LH 40~45)

- 裸スラブ(150 mm厚)
- シロマーブロックKGR-400 (25 mm厚)
- シロマーブロックKGR-400 (50 mm厚)



### 軽量衝撃源 (LL 35~40)

- 裸スラブ(150 mm厚)
- シロマーブロックKGR-400 (25 mm厚)
- シロマーブロックKGR-400 (50 mm厚)



測定条件:  
浮床コンクリート150 mm厚 (345kg/m<sup>2</sup>)  
シロマーブロック25 mm厚/50 mm厚  
構造スラブ150 mm厚 (345kg/m<sup>2</sup>)

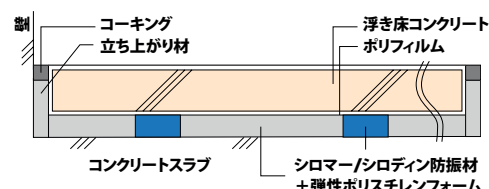
# シロマーブロック仕様

製品特性	測定方法		注記
厚さ	25 mm/50 mm		
固有振動数(目安)	12 - 20 Hz		
防火特性	E 級	EN ISO 11925-2	標準燃焼性, EN 13501-1
熱伝導率	0.05 W/mK	EN 12667	
使用温度	-30°C to 70°C		短時間であれば高温でも可
寸法	950×950 mm		

## シロマーブロックを使用した床構成

シンプルな施工により工期を短縮します。立ち上がり材をセットし、シロマーブロックを敷き込みます。後はポリフィルムとテープでノロ対策をするだけです。耐水性があるため水対策は不要です。

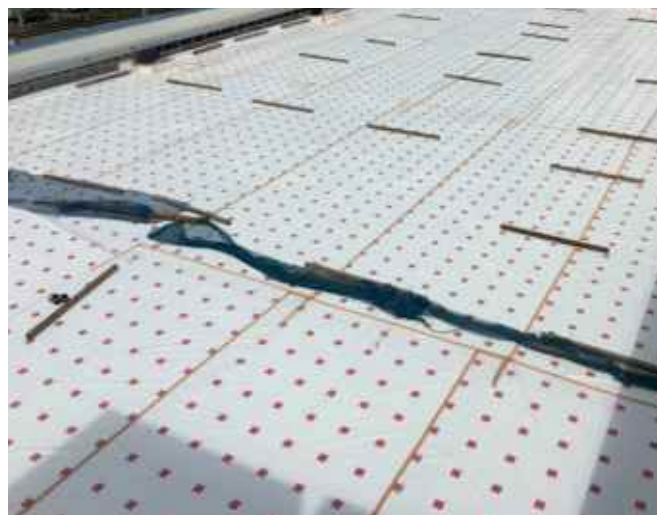
ポリウレタン防振材、シロマーやシロディンの種類を変更することにより幅広い荷重範囲に対応できます。



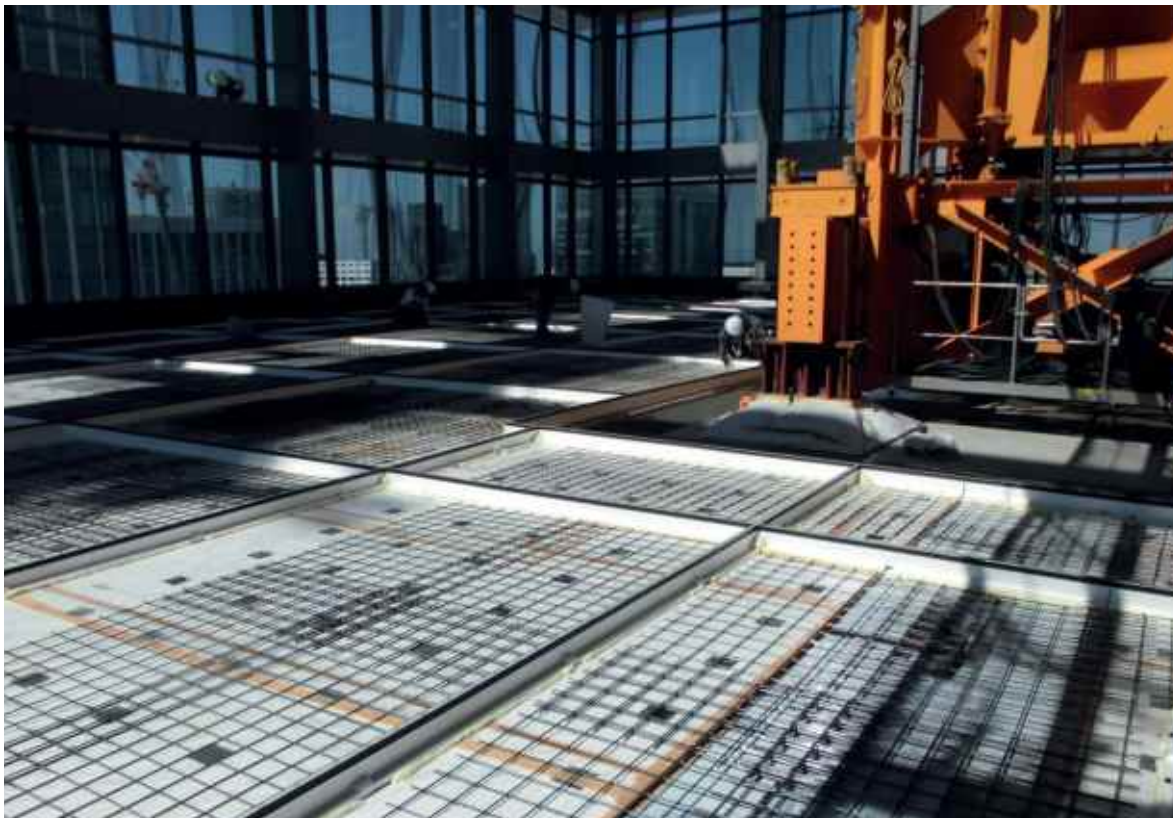
製品	荷重範囲 (25 mm厚)	荷重範囲 (50 mm厚)	色
KGR-190	0 - 190 kg/m <sup>2</sup>	N/A	ライトグリーン
KGR-400	190 - 400 kg/m <sup>2</sup>	0 - 380 kg/m <sup>2</sup>	ブラウン
KGR-550	400 - 550 kg/m <sup>2</sup>	380 - 480 kg/m <sup>2</sup>	ダークグリーン
KGR-750	550 - 750 kg/m <sup>2</sup>	480 - 640 kg/m <sup>2</sup>	レッド
KGR-1000	750 - 1000 kg/m <sup>2</sup>	640 - 950 kg/m <sup>2</sup>	ブラック
KGR-1500	1000 - 1500 kg/m <sup>2</sup>	950 - 1320 kg/m <sup>2</sup>	グレー
KGR-2400	1500 - 2400 kg/m <sup>2</sup>	1320 - 2020 kg/m <sup>2</sup>	ブルー
KGR-4200	2400 - 4200 kg/m <sup>2</sup>	2020 - 3160 kg/m <sup>2</sup>	パープル



950×950×25 mm/50 mm







## 取扱上の注意事項

- ・ 火気注意: ポリスチレンフォームは火気に接触すると燃えます。燃えると黒煙を発生します。従って輸送・保管・施工に際しては火気に十分注意するとともに火気に触れないように養生してください。特に溶接・溶断にあたっては、ご注意ください。
- ・ 有機溶剤注意: ポリスチレンフォームはアルコール系以外の有機溶剤、石油類に侵されますのでご注意ください。
- ・ 高温注意: 高温になると樹脂が軟化しますので、70℃以下でご使用ください。
- ・ 強風注意: 軽量で取り扱いが容易な反面、風にあおられやすいので、強風下での作業は行わないでください。
- ・ 廃棄する際の注意: 廃棄する際には、各地域の廃棄物処理方針に従って処理してください。燃やすと黒煙(すす)がでますのでご注意ください。

注意事項に関しては、一般的取扱を対象としたものです。詳細はお問い合わせください。

[getzner.com](https://www.getzner.com)

### 安全に関するご注意

ご使用の前に施工手順書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### ご連絡ください:



[getzner.com/contact](https://www.getzner.com/contact)

### 日本ゲッツナー株式会社

〒103 - 0011

東京都中央区日本橋大伝馬町6 - 8

PMO日本橋大伝馬町 7 階

T +81-3-6842-7072

[info.tokyo@getzner.com](mailto:info.tokyo@getzner.com)

### Getzner Werkstoffe GmbH

Herrenau 5

6706 Bürs, Austria

T +43-5552-201-0

[info.buers@getzner.com](mailto:info.buers@getzner.com)